

# 奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標 10月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

更新中

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

先生たちも 学んでいます

校長 中畷 弘喜

夏休みが終わって、ひと月が過ぎ、ようやく秋の気配を感じるようになりました。学校では、子どもたちが前期のまとめにしっかり取り組んでいます。

前期の終了は、10月6日です。4月からの半年間の様子を「あゆみ」にして、ご家庭にお伝えします。全てを伝えることはできませんが、あゆみに書かれていることをもとに、ご家庭でも一緒に振り返っていただければ、後期への意欲となるはずです。よろしく願いいたします。

学校では、教職員の能力向上を目指して、様々な研修や研究を行っています。先月行った本校での取り組みを紹介します。

## ○児童理解研修

外部より講師を招き、実際の相談場面を想定し、二人一組で、話し手、聞き手を実際に経験することで、相手の話をしっかり受け止めるための心構えや態度を学びました。

## ○情報機器活用研修

現在、学校では様々な情報機器が学習に活用されています。私が小学生だった頃は、レコードかカセットテープで音楽や朗読を聴くぐらいでしたが、今では、コンピューターを子どもが操作する時代となっています。今回は、タブレットを取り上げました。本校には、まだ10台の配備ですが、効果的に活用できるよう取り組んでいきます。

## ○メンター授業研修会

経験の浅い先生たちが、授業の基礎基本を学ぶ研修会です。今回は2年の坂部先生が算数、6年の湯沢先生が道徳の授業を行いました。事前の計画から、多くの先生方に指導助言を受け、授業を実施しました。授業後も参観した先生から意見をいただき、振り返りを行いました。次の授業につなげていきます。

## ○体育科授業研究会

本校では、毎年テーマを決めて、授業研究を行っています。今年度は、「運動の特性をとらえ、運動する楽しさを感じながら、学び合える体育学習」と設定し、体育の授業について研究を進めています。先月は、1年の宮崎先生、3年の青柳先生が研究授業を実施しました。どちらもボールゲームを扱い、子どもたちの実態を踏まえて授業を工夫することで、楽しく運動ができるとともに能力・体力の向上を目指しました。外部より招いた講師の指導を受けながら、研究を深めることができました。

教師は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならないと法的にも定義されています。子どもたちの成長のために、教職員の能力向上に今後も努めてまいります。

